

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK29)

(函館水試担当地区)

2018年8月31日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森	8/28	0	20.6	31.21	0	0	0	0	270	Dt220,Dm50
噴火湾西部		10	19.8	31.81	0	0	0	0	270	Dt190,Dm70,Di10
11.0		20	14.7	32.62	0	0	0	0	50	Dt50
		30	11.0	32.97	0	0	0	0	20	Dt20

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルウェーガ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

8月下旬の水温は噴火湾西部で11.0~20.6°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK28)

(函館水試担当地区)

2018年8月27日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲	8/19	0	20.0	28.68	0	0	0	0	0	
噴火湾西部		5	19.7	31.06	0	0	0	0	70	Dt40,Dm30
8.9		10	19.3	31.27	0	0	0	0	270	Dt250,Dm10,Dro10
		15	18.8	31.62	0	0	20	10	170	Dt170
		20	15.9	31.84	0	0	10	0	50	Dt50
		25	12.6	32.12	0	0	0	0	0	
		30	10.4	32.45	0	0	0	10	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 フロゴニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

8月中旬の水温は噴火湾西部で10.4~20.0°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK27)

(函館水試担当地区)

2018年8月16日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	8/7	0	20.1	30.95	0	0	0	10	90	Dt90
噴火湾東部		5	19.4	31.05	0	0	0	0	110	Di10,Dt90,Dru10
12.0		10	18.9	31.15	0	0	0	10	90	Dt80,Dro10
		15	16.9	31.43	0	0	0	10	70	Dt60,Dru10
		20	13.8	31.81	0	0	10	10	60	Dt50,Dru10
		25	10.3	32.71	0	0	60	30	60	Dt60

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンディブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現しています。

8月上旬の水温は噴火湾東部で10.3~20.1°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK26)

(函館水試担当地区)

2018年8月7日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	8/3	0	19.2	33.28	0	0	0	10	10	Dro10
太平洋中部		10	15.1	34.05	0	0	0	0	30	Dt10,Dru20
7.0		20	13.1	34.06	0	0	80	10	20	Dt10,Dru10
		30	12.0	34.13	0	0	0	60	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルウェーガ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部に出現しています。

8月上旬の水温は太平洋中部で12.0~19.2°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)